

今日からあなたも

藝大生！

これからの

企業経営には

ARTが必要



130余年の歴史を持つ東京藝術大学は、我が国唯一の国立総合芸術大学として、音楽、美術をはじめ、我が国の伝統文化に根ざした最高レベルの芸術教育が行われ、東洋と西洋を見据えた比較文化の研究と教育を総合的に実践するノウハウを有しています。

本学では、数値や理論だけでは解決できない次世代のビジネスモデルや社会環境を創新・innovateする道を、先人の叡智である芸術文化に求め、それらを基底にした社会人研修プログラムの構築に着手しています。それは、日本のみならず、世界の企業人にとっても魅力的で有意義な研修の場を創り出し、日本から世界に発信できる社会人啓発プログラムの構築を目指しています。

このたび、シリウス企業倫理研究会・船橋晴雄氏の全面的な協力のもと、東京藝術大学が持つソフトウェアを用いた5回のプログラムを作成し、他では体験することのできない感性と実践に溢れた講座を開講いたします。

東京藝術大学出前講座

at

シリウス企業倫理研究会

帝国ホテル本館4F「桜の間」

連絡先



東京藝術大学
110-8714 台東区上野公園 12-8
東京藝術大学 社会連携課
050-5525-2030 demae-kouza@ml.geidai.ac.jp
<https://www.geidai.ac.jp/general/demae-kouza>

シリウスインスティテュート株式会社
船橋晴雄
100-0011 千代田区内幸町 1-1-1
帝国ホテルタワー 6A9
03-3519-5667 hf-sirius@m9.dion.ne.jp

東京藝術大学出前講座 at シリウス企業倫理研究会



第1回

7/17(水)
8:00~10:00

InnovationはArtから—東京藝術大学がBusiness Eliteに贈る特別講座

澤和樹 東京藝術大学学長 + 弦楽四重奏

1955年、和歌山市に生まれた澤和樹氏は、東京藝術大学でヴァイオリニスト・海野義雄氏に師事、同大学院修了後ロンドンに留学。ミュンヘン国際音楽コンクールなどで多くの賞を受賞し、ソリストとして活動。東京藝術大学助教授、教授、音楽学部長を経て、2016年、学長に就任。ヴァイオリン演奏での音楽性と表現技術は高く評価されるとともに、後進の育成にも熱心に取り組み、また学長として、同学の国際化や経営体質の改善などにも尽力しています。

本講座では、ヴァイオリンを中心とした音楽表現を、講義と実演で解説いたします。また学長として、大学経営の現状や将来像についてもお話しいたします。



第2回

10/17(木)
8:00~10:00

Businessの要諦は剣のこころ

高橋亨 東京藝術大学名誉教授、全日本剣道連盟教士八段、同連盟国際委員

剣道は、非オリンピック種目でありながら、近年、国際的にも大きな関心を集めています。それは、宮本武蔵著『五輪書』に見られる戦う場での技術面、心理面での勝負の駆け引きが、現代剣道にも息づいているからではないでしょうか。

相手と戦う際の心の置きどころ、技の拍子、呼吸のリズムなどは、時空を超えて普遍的なものがあるのでしょうか。そして身構え、気構え、姿勢の取り方、目付け等が現代のビジネスの現場においても新鮮な示唆を与えてくれるはずです。

1950年に大分県で生まれた高橋亨氏は、東京教育大学を卒業後、剣道を通じた教育活動を熱心に進め、2018年まで東京藝術大学教授として保健体育科目を担当するとともに、剣道部顧問として多くの後進を育成しました。

本講座では、剣道の基礎的知識と、技術面、心理面での勝負の駆け引きのほか、日本人としての美しい「居ずまい・佇まい・振るまい」についても実演を交えて講義いたします。



第3回

11/20(水)
8:00~10:00

Digitalが開く文化資源活用の未来

山田修 東京藝術大学大学院特任准教授（文化財保存学）、日本図学会理事

経験知と職人的技能に頼りがちであった文化財修復の分野で、近年はデジタル技術の応用と展開が急速に進み、新しい研究成果が飛躍的に報告されています。山田修氏は、早稲田大学理工学部建築学科を卒業後、東京藝術大学大学院文化財保存学修士課程在学中に建造物を研究するなかで、数多くの実測調査を行いました。その後、制作会社、印刷会社で3次元デジタル化やCG（コンピュータグラフィックス）による復元など、デジタル技術を駆使した文化財の研究に携わり、その道の先駆者として圧倒的な実績を持っています。2009年に東京藝術大学大学院に着任し、主に仏像の模刻や修復に役立つためのデジタル技術の研究を行っています。山田氏が実際に制作したCG映像などを見ながら、デジタル技術を応用した文化財の活用と未来を報告いたします。



第4回

12/18(水)
8:00~10:00

能に学ぶ

日本の Businessman の
あるべき拳措について

関根知孝

東京藝術大学名誉教授、
観世流シテ方、観世会理事

1951年、関根直孝氏の長男として生まれた関根知孝氏は、1975年、東京藝術大学邦楽科卒業後に観世流二十五世宗家観世左近氏に入門し、シテ方として活躍。1984年から同学邦楽科で教鞭を執りました。

2019年に同学を定年退職後は、舞台活動や後進の指導に専念。現在同学名誉教授。

本講座は、ビジネスエリートに必要な美しい所作や発声を学びながら、能楽の楽しみ方や古典文学の豊かな素養を学ぶ機会になることでしょう。



第5回

2020年1/22(水)
8:00~10:00

刀剣

士（もののふ）の魂を知る

原田一敏

元東京国立博物館、
東京藝術大学名誉教授

1950年、神奈川県に生まれた原田一敏氏は、國學院大學史学科（金工史）を卒業後、日本刀剣保存協会研究職を経て、東京国立博物館学芸部で、1000振りにもおよぶ刀剣の維持管理と研究を続けてきた現代の本阿弥光悦ともいえる斯界の第一人者です。東京藝術大学大学美術館教授、文化庁文化財審議委員などを歴任しました。

武士の魂といわれた刀剣について、日本人なら知っておきたい基本的教養と取り扱い、および鑑賞法について、実際の刀剣を前にして、ご講義いたします。日本刀に触れながら、その美しさと日本人のこころをご堪能下さい。



東京藝術大学
110-8714 台東区上野公園 12-8
東京藝術大学 社会連携課
050-5525-2030 demae-kouza@ml.geidai.ac.jp
<https://www.geidai.ac.jp/general/demae-kouza>

シリウスインスティテュート株式会社
船橋晴雄
100-0011 千代田区内幸町 1-1-1
帝国ホテルタワー 6A9
03-3519-5667 hf-sirius@m9.dion.ne.jp

